

めた。

東方への出発をうながす。増やさず自らを続ける。住民との想いがある中、力ある選舉の結果を向やしむる。「より遅れるなら、子に即した料金で云々」を廻開したこととする。(鶴田義理)

地域発の抗菌剤 車両消毒に活用

広島電鉄

広島電鉄(広島市中区)は今月、電車やバス車内の新型コロナウイルス対策として、広島発の抗菌、抗ウイルス成分「イータック」を配合した消毒液を使い始めに切り替えた。

広電は「コストは上がるが、乗務員のマスク着用や車内の換気などと合わせた対策により安心して乗車してもらえる」としている。



広電が運行する全車両が対象。電車126編成・両は5日、バス546台は11日に導入した。週1、2回、つり革や握り棒、ICカードリーダーなどの周りを、消毒液を含ませた布で拭いている(写真)。

イータックは広島大大学院の一川浩樹教授が開発した。独立行政法人の製品評価技術基盤機構(NITE)が新型コロナウイルスに有効とした界面活性剤を物の表面に固定できるようになたのが特徴で、作用が約1週間続くとされる。広電はこれまでアルコール液や次亜塩素酸水を使っていたが、効果を長く続かせるために切り替えた。

◇中国新聞輸送(24日)取締役 石井龍司